

# 『日本ヒューマンリレーション研究学会誌』

## 投稿規程

1. 本誌投稿者は著者及び共著者の全てが当学会員でなければならない。
2. 投稿論文は過去に印刷されたもの、投稿の時点で他の雑誌等に印刷される見込みのもの、もしくは審査中のものであってはならない。ただし、既に口頭で発表し、その旨を明記している場合は審査の対象になる。
3. 論文の書式等
  - (1) 論文の言語は日本語または英語とする。使用言語が英語の場合、英語のネイティブ・スピーカーによるチェックを受けることが望ましい。
  - (2) 投稿論文はA4用紙を用い、和文の場合は横書きで40字×40行(余白25mm)、18枚以内とし、フォントはMS明朝10.5ポイントを使用する。和文に混在する英語表記にはTimesNewRoman10.5ポイントを用いる。注は、9ポイントを使用する。英文の場合は8800語以内とし、TimesNewRoman10.5ポイントを用いる。投稿論文の規定枚数と文字数には本文、注、引用文献を含み、図、表、グラフ、数式、画像を掲載する場合もこの枚数と文字数に含むこととする。
  - (3) 和文論文の英文引用文には原則として和訳はつけない。
  - (4) 和文論文・英文論文共に、英文のシノプシスを付す。長さは300語以内とする。シノプシスは投稿前に、英語のネイティブ・スピーカーによるチェックを受けることが望ましい。
  - (5) 原稿には表紙を付し、表紙に論文タイトルと執筆者名を明記する。原稿本体とシノプシスには執筆者の氏名、謝辞、口頭発表の情報等は一切明記しない。
  - (6) 原稿には、投稿者の連絡用住所、電話番号、メールアドレス、口頭発表情報、謝辞等を明記した、カバーレターを添付する。
  - (7) 原稿本体、表紙、シノプシス、カバーレターをワードファイル形式(doc.か.docx)で個別に作成・保存し、ファイルをメールで本学会事務局宛に送信する。
4. 投稿論文の掲載の可否及び掲載の時期は本学会編集委員会が決定する。
5. 投稿論文の種類は、次の通り原著論文、総説論文、研究ノート、事例・実践報告、資料とする。
  - ・原著論文  
執筆者が独自に行なった研究成果に基づいており、取り扱う問題が原則一つで、研究目的と導き出される結果が論理的で明確であること。また、論文で論じられている方法と結果には再現性があることが求められる。
  - ・総説論文  
特定のテーマについての先行研究(原著論文など)を分析し、そのテーマに関する議論を体系的にまとめることにより、ある分野の概要や研究動向、今後の展望や課題を明らかにする。
  - ・研究ノート  
原著論文の一部となるような狭いテーマに限定し、事実や資料の分析・考察を行う。
  - ・事例・実践報告  
執筆者の専門領域の知見に基づいて行われる実践例や事例を、具体的且つ明示的に報告する。事例・実践例を読者と共有する意義を明らかにすることが求められる。
  - ・資料  
特定のテーマについての一次資料・二次資料をまとめ、掲載する資料の有用性を明らかにする。
6. 論文の校正は原則として二校までとし、執筆者が行うこととする。その際に修正が許可されるのは植字上の、或いは事実の誤りのみとする。
7. 採用論文の執筆者用抜刷は原則として20部とする。
8. 論文の投稿の際、論文審査料3,000円を事務局に振り込むこととする。
9. 論文の掲載料として、掲載決定時に論文掲載料7,000円、抜き刷り代3,000円を、掲載決定通知を受領した後に、事務局に振り込むこととする。